

同時記者発表：高松経済記者クラブ
高知県政記者クラブ

平成28年 8月 8日
四国地方整備局

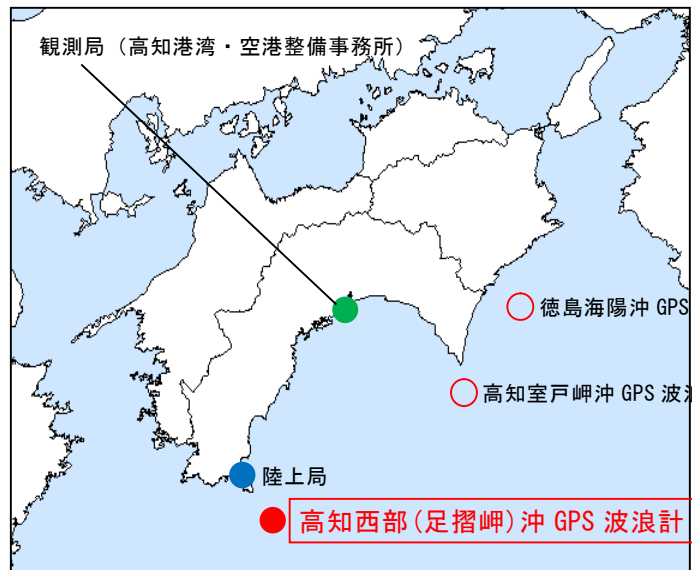
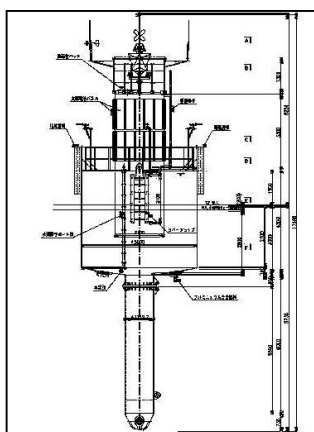
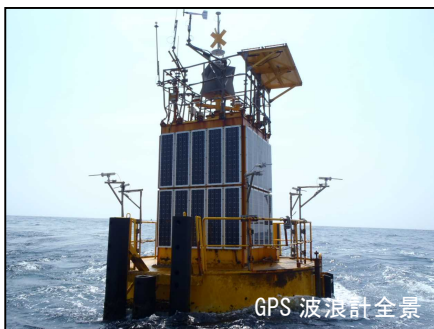
高知西部（足摺岬）沖GPS波浪計の観測再開について

- 四国地方整備局において、平成19年11月より高知県足摺岬沖に設置しているGPS波浪計は、7月16日（土）AM4:00頃より、電圧低下により一時観測を停止していましたが、8月3日（水）に修理を行い復旧しました。
- その後のモニタリングの結果、電圧が正常値に戻り、観測データの利活用に支障がないことを確認し、観測及び情報配信を再開していますのでお知らせします。
- なお、7月29日（金）付けにてお知らせしている高知室戸岬沖GPS波浪計の情報配信停止については、復旧作業中であり、早期に配信が再開できるよう努めてまいります。

〔GPS波浪計〕

- GPS波浪計は、港湾整備に必要な沖合波浪を観測する目的で設置したもので、観測データについては、ナウファス HP*で公表しています。GPS波浪計の観測データは気象庁にリアルタイムで提供し津波警報にも活用されています。

*ナウファス HP（全国港湾海洋波浪情報網）(<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>)
国土交通省港湾局が運営する我が国沿岸の波浪、潮位等の観測網のホームページ



－GPS波浪計 諸元－

ブイ全高：約18m（喫水線上8m） 北緯 32° 37' 52"
ブイ直径：約 5m 東経 133° 09' 21"（世界測地系）
設置水深：約 309m 陸上局から沖合約 17km

○問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087) 811-8334（直通）
（担当） 海洋環境・技術課 課長 山下 学（内線 6571）
係長 岡部 拓也（内線 6581）